

第4回新潟県学童保育講座のご案内

主催／全国学童保育連絡協議会 共催／新潟県学童保育連絡協議会
後援／（依頼中）新潟県、新潟市および県内のすべての市町村、新潟日報

働きながら子育てする家庭にとって、学童保育（放課後児童クラブ）はますます必要とされています。現在、2万1635か所に約89万人の子どもたちが学童保育で毎日生活しています。毎年、学童保育数と入所児童数が増えており、政府も「2017年度末までに受入児童を129万人に増やす」「質の向上を図る」との目標を立てています。

また、2012年8月に制定された「子ども・子育て支援法」と児童福祉法改正によって、学童保育の国の制度も大きく変わることになりました（2015年4月施行予定）。対象児童を6年生までに引き上げる、指導員の資格や配置基準などの学童保育の基準を国の法律で定め、市町村も条例で学童保育の基準を定めることになりました。

ますます期待が広がっている学童保育ですが、学童保育に求められているのは、一人ひとりの子どもたちが安全で安心して生活できることです。そのための指導員の責任や仕事がいへん重要になっています。

指導員の仕事を確かめ、質的な向上が図られることを願って、第4回新潟県学童保育講座を開催します。また、保護者の皆さん、運営者の皆さん、行政の担当職員や議員の方々にもご参加いただき、皆さんとともに「よりよい学童保育」をつくっていききっかけとしたいと思います。

たくさんの方々のご参加を期待いたします。

◆日時 2013年11月17日(日) 9時50分～16時00分（受付は9時20分より）

◆場所 新潟市総合福祉会館（新潟市） 新潟市中央区八千代1-3-1

◆プログラム（内容）

全体講座A 10時～11時20分	テーマ「いま、子どもを支える学童保育に求められること」 講師 河野伸枝（全国学童保育連絡協議会副会長、埼玉県指導員） 指導員の毎日の仕事や子どもへの関わり、子どもの見方、子どもの心に寄り添い支える指導員の仕事を、実践と経験を踏まえて、現場に即して学びます。
休憩	
全体講座B 11時30分 ～12時30分	テーマ「よりよい学童保育をつくるための課題 ～ 国の新しい制度で、学童保育はどう変わるか」 講師 真田 祐（全国学童保育連絡協議会事務局次長） 2012年に児童福祉法などが改正され、市町村は学童保育の基準を条例で定めるなど、大きく学童保育の制度が変わります。学童保育のあり方を確かめ、よりよい学童保育をつくる課題について学びます。
昼食休憩	12時30分～13時30分
交流会 13時30分 ～16時	①第1交流会 学童保育の施策と運営 ～各市町村・各施設の交流～ 助言者・真田 祐（全国学童保育連絡協議会） ②第2交流会 子どもとの関わり、保護者の関わりで大切にしたいこと 助言者・河野伸枝（全国学童保育連絡協議会・指導員） ③第3交流会 学童保育の生活とあそび（実技あり） 進行・新潟市学童保育連絡協議会指導員会

◆申し込み方法

- ・参加申し込み書に必要事項を記入のうえ、ファクスまたは郵送でお送りください。当日受付もありますが、できるだけ11月8日(金)までに申し込みください。
- ・昼食のお弁当（700円）を希望される方は、合わせて申し込みください。
※お弁当は事前申込みです。しめきりは11月8日（金）です。
- ・参加費（1000円）は、当日、受付でお支払いください。

参加申し込み先
 新潟県学童保育連絡協議会
 〒950-2022 新潟市西区小針2-12-1 丸山尚子方
 TEL / FAX 025-233-1994

◆参加費 1000円

◆問い合わせ先 全国学童保育連絡協議会 担当：真田、佐藤
 東京都文京区本郷 2-26-13 TEL 03(3813)0477 FAX 03(3813)0765

◆会場地図 新潟市総合福祉会館 新潟市中央区八千代1-3-1



き り と り

第4回新潟県学童保育講座 申し込み書

ふりがな	男	指導員・保護者・行政担当者・その他()
氏名	女	学童保育名()
住所・連絡先 〒		
自宅 ()	職場 ()	
お弁当の申し込み	する () 個 ・ しない	希望交流会 ① ② ③
通信欄 (交流したいことや期待していることなどがありましたらご記入ください)		